DEAD HEAT アマチュアルール

KICKBOXING&BOXING

試合採点基準

※各ラウンドは独立して採点され、3人の審判により判定される。

10点減点法により、優勢な方を10点とし、劣勢な方から以下の基準により減点される。

※有効度(クリーンヒット) 10対9

反則とは認められない有効打を的確にヒットさせた打数と、相手に与えたダメージにより評価し、判定する。

※攻勢度(アグレッシブ) 10対9

相手に対して攻撃的である事。常に勇猛果敢に攻める姿勢を魅せる事。

但し、単なる突進や、空振り、有効打の無い振り回し、相手をコーナーやロープに押込むだけの行為など、相手にダメージを与えない攻撃やクリーンヒットしない手数は攻勢とは認めず、評価しないがアマチュアの場合、相手にダメージを与えない攻撃や手数であっても、相手が消極的で反撃せず防戦一方の場合は積極性の有無を評価し優勢と見なす。

膝蹴り等の攻撃をしない、崩し、倒す等の首相撲だけの優位、コカシも評価しない。

※防御度(ディフェンス) 10対9

相手の攻撃を無効にする防御力。相手の攻撃を的確に躲し、ダメージを受けず反撃に転ずる防御は評価するが、相手の攻撃に反撃せず、耐えるだけの防御、フットワークにより相手の攻撃を躲し続けるだけで、反撃に転じられない防御は評価しない。

アマチュアの場合、一方的な攻撃に反撃せず、防御の態勢が取れない時、相手の攻撃に対して背中を向けた時、または攻撃を防御するが耐えるだけで反撃しない状態が続く時は、ダメージが無くとも、スタンディングダウンとし、ダウンカウントする。

※試合支配度(リングジェネラルシップ) 10対9

攻撃、防御(クリーンヒット・ノーダメージ)の有効な試合運びにより、攻勢を維持しながら相手を巧みにコントロールして試合の主導権を握る事。

※ダウン・ノックアウト

相手の攻撃(有効打)を受け、リングマットに足裏以外の一部を着いた状態をダウンとする。

但し、相手の攻撃が身体に当たっておらず、空振りや汗で滑る、クリンチ等の揉み合いからの転倒はスリップとし、ダウンとは認めないが、転倒前に相手の攻撃が有効打として当てていればダメージが無くともダウンと見なす場合がある。またダウンした後に立上ったが、視点が定まらず身体の安定が保てない状態や9カウント以内に立上り、ファイティングポーズを執れない状態でカウントアウトした場合はKO(ノックアウト)とする。全てのラウンドでゴングがなってもダウンカウントは止めない。ゴングには救われない事とする。また相手の攻撃に反撃せず、防御の態勢が取れない時、相手の攻撃に対して背中を向けた時、または反撃せず、攻撃に耐えるだけの状態が続いた時にはスタンディングダウンとしてカウントする。

1度のダウンまたは、それに近い状態(ダメージ)になった場合は 10対8

2度目のダウンまたは、それに近い状態(ダメージ)になった場合は 10対7

3ノックダウン制では3度目のダウン又は、それに近い状態(ダメージ)になった場合はKOとするが、アマチュアの場合は2ノックダウン制とし、2度目のダウンまたは、それに近い状態(ダメージ)になった場合でKOとする。また選手の安全を考慮し状況に応じて早目のダウンを取る事とする。

試合中有効打による多量の出血、骨折に於いてドクターが続行不可能と判断した場合にはTKOとする。

※試合結果が判定の場合は審判3名の旗拳により決定する。

DEAD HEAT アマチュアルール

キックボクシング

勝敗

KO,TKO,又は3名のジャッチによる判定で決まる。アマチュア大会の為、選手の安全を考慮し1R・2ノックダウン制とする。試合中に一方的な攻撃を受け防戦のみで反撃をしない状態が続き、レフェリーが危険と判断した場合にはダメージが無くともスタンディングダウン等、早めのダウン・TKOを採用する。

有効打

顔、身体前面及び腹部へのパンチ及びキック、首相撲から頭部、顔以外への膝蹴り。

バックハンドブロー、バックスピンの回転技、相手のキックをキャッチしての攻撃はOK(回数制限無し)。

但し攻撃に繋がらずキャッチして相手を投げる行為や膝関節等に攻撃、又は捻る等の危険な行為は禁止とし悪質な場合は反則として減点、又は失格とする。顔面への膝蹴りは禁止。首相撲では相手が自ら頭を下げて顔面に膝蹴りを受けた場合は不可抗力として反則は取らないが膝蹴りを避ける為故意に頭を下げた選手は注意又は減点としダウンした場合はダウンカウントする。また相手の頭を抱えて押し下げ、故意に顔面への膝蹴りに対しては減点又は失格とする。

反則技

キックボクシングルールで行うが肘打ち、顔面への膝蹴りは禁止。

後頭部、背中、金的、急所への攻撃、倒れた相手への攻撃、頭突き、投げ技、噛付き、ロープを掴んでの攻撃、両足裏以外をリングに着いての攻撃。その他上記「有効打」以外の攻撃。反則には注意を与え1度目は口頭注意。2度目は減点1とし、3度目の反則は失格とする。但し、故意の反則には1度で減点、2度で失格。悪質な場合には1度で失格退場とする。

- 偶然のバッティングによる顔面カットや鼻血などの出血が激しい場合はリングドクターの判断により1R以内であれば試合を中止しノーコンテストとするが2R以降はそれまでの採点による判定とする。
ヘッドギアの着用は任意ではあるが安全のため着用を推奨する。参加選手各自が用意し、フロントバーの着いたフルフェイス型及び前面にカバーの着いた物は不可とする。試合中のアクシデントによるバッティングには1分間の回復時間を2回まで与えるが3回目又は続行不可能になった場合は1R以内であれば試合を中止してノーコンテストとし、2R以降はそれまでの採点による判定とする。故意のバッティングと見なした場合には1度で減点1、2度目又は悪質で続行不可能になった場合には失格とする。当たっていないのにバッティングを偽装アピールした場合にも同様とする。
- 拳の保護はバンテージとテーピングのみとするが、金具やプラスチック等の固形物が無ければ簡易バンテージ、軍手等の使用もOK。テーピング箇所と貼り方に規定は無い。肘・膝・足首を固めるテーピングは禁止とする。怪我等でテーピングが必要な場合は計量時にスタッフに申し出てテーピングにOKサインをもらう事。

服装

男子は上半身裸体、もしくはラッシュガード・Tシャツの上衣1枚の着用を許可する。

女子は上衣を着用し、男女共に上衣の裾はトランクスに入れる事。2枚以上の重ね着は禁止とする。

男女共にトランクスの下にタイツ・スパッツ等の着用は禁止。アンダーサポーターを着用の場合はトランクスの丈より短く、トランクスの裾より出てはならない。怪我防止の為、足の爪は切っておく事。ムエタイトランクス、キックボクシングトランクスのみを使用し、それ以外は不可。着衣にはマジックテープ、マジックベルト、ファスナー、ポケット、ボタン、金属、プラスチック等の装飾が無い物。

- グローブは主催者が準備したものを着用する事。
- 男子のファールカップ着用を義務とする。
試合中のアクシデントによるローブローには1度に1分間の回復時間を2回まで与えるが3回目又は続行不可能になった場合は1R以内であれば試合を中止してノーコンテストとし、2R以降はそれまでの採点による判定とする。故意のローブローと見なした場合には1度で減点1、2度目又は悪質で続行不可能になった場合には失格とする。当たっていないのにローブローを偽装アピールした場合にも同様とする。
安全の為に鉄製ファールカップの着用を推奨すると共に、試合ではローブローに対するディフェンスも考慮する事。
ボクシング用ファールカップは不可。女子アプスメントガードの着用は任意とし、着用する選手は各自が用意すること。
- 匂いの残るタイオイル等の使用は不可(ワセリンの使用は可能)。
- セCONDは2名までとする。

大会開催中は選手・セCOND共に大会実行委員及び審判員の指示には必ず従う事。指示に従わない時、又は暴言を吐くや暴行を加えた場合はその本人を退場とする。また同様に対戦相手に対して侮辱する発言や行為、暴言を吐いた場合はセCONDであっても選手から一度で減点し、悪質な場合は発言者が選手の場合は失格、セCONDは退場とする。

DEAD HEAT アマチュアルール ボクシング

- 勝敗 KO,TKO, 又は3名のジャッジによる判定で決まる。
- 有効打 顔を含む頭部、身体の前面とベルトラインより上の腹部へのパンチ。
- 反則技 肘打ち、掌底、ラビットパンチ、後頭部、背中、下腹部、急所への攻撃、倒れた相手への攻撃、回転技、頭突き、投げ技、噛付き、相手の腕を抱え込むホールディングとその状態からの攻撃、ロープを掴んでの攻撃、その他上記「有効打」以外の攻撃。
- 反則には注意を与える。1度目は口頭注意、2度目は減点1、3度目では失格とする。
但し、故意の反則には1度で減点、2度で失格。悪質な場合は1度でも失格とする。
- アマチュア大会の為、選手の安全を考慮し1R・2ノックダウン制とする。
試合中に一方的な攻撃を受け防戦のみで反撃をしない状態が続き、レフェリーが危険と判断した場合にはダメージが無くともスタンディングダウン等、早めのダウン・TKOを採用する。
- 偶然のバッティングによる顔面カットや鼻血などの出血が激しい場合はリングドクターの判断により1R以内であれば試合を中止しノーコンテストとするが2R以降はそれまでの採点による判定とする。ヘッドギアの着用は任意ではあるが、安全のため着用を推奨する。
- 拳の保護はバンテージとテーピングのみとする事。金具、プラスチック等の固形物が無ければ簡易バンテージ、軍手等の使用OK。テーピング箇所と貼り方に規定は無い。
- 服装 男子は上半身裸体、もしくはラッシュガード・Tシャツの上衣1枚の着用を許可する。
男女ともに2枚以上の重ね着は禁止とする。
女子は上衣を着用し男女共にボクシングトランクスのみを使用。
上衣の裾はトランクスに入れる事。着衣にはマジックテープ、マジックベルト、ファスナー、ポケット、ボタン、金属、プラスチック等の装飾が無い物。ラッシュガード以外の長袖Tシャツは禁止。
- 試合時のリングシューズはボクシングシューズ、又は薄底のスニーカー、シューズを使用。
素足での参加は不可。
- グローブは主催者が準備したものを着用する事。
男子のフェールカップ着用は義務とするが女子アプスメントガードの着用は任意とし、着用する選手は各自が用意すること。
- ヘッドギアの着用は任意とし、着用する選手は各自が用意すること。
但し、フロントバーの着いたフルフェイス型及び前面にプロテクターの着いた物は不可。
匂いの残るタイオイル等の使用不可(ワセリンの使用は可能)。
- セCONDは2名までとする。
セCONDに着いたものは選手の安全を第一に優先し適切な指示助言をする事。
また選手を激励鼓舞する事は良いが批難罵倒してはならない。
大会開催中は選手・セCOND共に大会実行委員及び審判員の指示には必ず従う事。
指示に従わない時、又は暴言を吐くや暴行を加えた場合はその本人を退場とする。
また同様に対戦相手に対しても侮辱する発言や行為、暴言を吐いた場合はセCONDであっても選手から1度で注意、2度で減点1としセCOND本人を退場とする。
以後も続く場合には選手を失格とする。

DEAD HEAT

アマチュアトーナメント 試合形式

- ※ジュニアトーナメント（試合当日中学生以下、男子の部・女子の部）12oz グローブ
準々決勝・準決勝 60秒 2ラウンド・インターバル 30秒
決勝戦 90秒 2ラウンド・インターバル 45秒 延長1ラウンド（個人の入場曲有り）
タイトル戦 120秒 2ラウンド・インターバル 45秒 延長1ラウンド（個人の入場曲有り）
- ※一般女子トーナメント・ジュニア女子の参加OK 12oz グローブ
準々決勝・準決勝 60秒 2ラウンド・インターバル 30秒
決勝戦 90秒 2ラウンド・インターバル 45秒 延長1ラウンド（個人の入場曲有り）
タイトル戦 120秒 2ラウンド・インターバル 45秒 延長1ラウンド（個人の入場曲有り）
- ※一般男子トーナメント・ジュニア男子の参加OK 16oz グローブ
準々決勝・準決勝 90秒 2ラウンド・インターバル 30秒・
決勝戦 120秒 2ラウンド・インターバル 45秒 延長1ラウンド（個人の入場曲有り）
タイトル戦 150秒 2ラウンド・インターバル 45秒 延長1ラウンド（個人の入場曲有り）

階級（ジュニア・一般女子・一般男子共通）

21kg以下・23kg以下・25kg以下・27kg以下・29kg以下・31kg以下・34kg以下・37kg以下・40kg以下・43kg以下・46kg以下・49kg以下・52kg以下・55kg以下・58kg以下・62kg以下・66kg以下・70kg以下・74kg以下・78kg以下・82kg以下・86kg以下・90kg以下・95kg以下・100kg以下・無差別級

トーナメント開催決定の有無は4月27日頃ホームページにて掲載を致します。

（トーナメントの試合組合せは当日に本人の抽選により決定する。）

- ※トーナメントは各階級を4人以上で行い4人に満たない場合は中止。参加者が8人を超えた場合は戦績（勝率、勝数）の上位者を優先し選抜する。対戦組合せは当日、本人の抽選にて決定する。同門ジムより2名出場の場合は予選対決を回避し決勝戦でのみ対戦する様に考慮する。
中止の場合は御連絡の上ワンマッチへ移行を御願い致します。準々決勝・準決勝の勝者が負傷して欠場の場合は、その対戦者が次戦に進出する。準々決勝・準決勝はラウンドマスト方式（引分け無し）で勝敗を決め延長なし。決勝戦でのみ引分け判定の場合は延長1Rマスト方式で勝敗を決定する。

※但し、一般男子トーナメントに参加するジュニア選手は16ozを使用する。

※チャンピオン決定トーナメントは各階級を4人以上で行うが2名の場合には選手の戦績と実績キックボクシング以外の格闘技戦績と直近の試合内容を考慮し選考する。

※次期挑戦者決定トーナメントは2名以上で行う。

各階級トーナメント優勝者には **DEAD HEAT** 実行委員会より

優勝者トロフィー、チャンピオンTシャツ、**DEAD HEAT** チャンピオンベルトが贈られます。

上記の各クラスは、一般は高校生（試合当日）以上。男子は16オンスグローブ、

ジュニア（試合当日中学生以下）及び一般女子は12オンスグローブを主催者が用意した物を使用する事。

トーナメント出場選手はマウスピース、バンテージ、膝パット、ファウルカップ、レガース（サポータータイプ可）

ヘッドギア、キックボクシングトランクス、Tシャツ等を各自で用意し着用する事。

ヘッドギア、及び女子アプスメントガードの着用は各選手個人の任意とする。

※トーナメントルールは **DEAD HEAT キックボクシングアマチュアルールに準じるが**

※ 計量時に試合体重を超過し指定時刻迄に達成出来なければ失格とする。